

「マンションだから大丈夫」と安心していませんか？

マンション の 地震対策

地震時には停電や、建物被害等により各種設備が停止し、マンション自体が本来有している安全性が低下する可能性があります。また、消防隊や救急隊の到着が遅れることも予想されることから、普段の生活以上に火事やケガに注意することが大切になります。



マンションの地震対策動画公開中！ >>

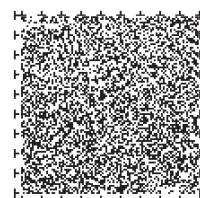


東京消防庁 マンションの地震対策 🔍



あらすじ・STORY

冬の18時00分、東京都23区南部にあるマンションを震度6強の地震が襲う。停電で暗間になる中、ケガや火事にあうマンションの住民。玄関ドアもゆがんで廊下に出られなかったり、トイレに閉じ込められたり…。そんな危機を住民が力を合わせて乗り越える。



東京消防庁

音声コード

地震後のマンションではこんなことが 起こるかもしれません…。

「マンションだから大丈夫」と

安心していませんか？

火事



対策

- 消火設備や警報設備が動かないことがあり、火事の発見が遅れたり、消火や避難が困難になったりする。
- 壁・窓や、玄関ドアなどの防火戸が壊れると、火が燃え広がる。

- 各家庭に消火器などを備える。
- 火の取扱いに注意する。
- 火事が起きた時は、ホイッスルなどで周囲に知らせ、初期消火を行う。
- 炎が天井に届くなど危険を感じたら周囲に呼びかけて、避難する。

ケガ



- エレベーターが停止すると、ケガ人を地上まで運ぶのが困難になる。

対策

- ケガをしないために、各家庭で家具や家電の転倒・落下・移動防止対策をする。
- マンション全体で搬送用担架を備える。
- みんなで応急手当や担架の使い方を学ぶ。

閉じ込め



- ドアがゆがんだり、家具や家電が倒れたりして、部屋やトイレなどに閉じ込められたときに、防音性が高いマンションでは助けを呼ぶ声が聞こえない。
- 震度4程度以上の地震が発生した場合、エレベーターが停止し、閉じ込められる。

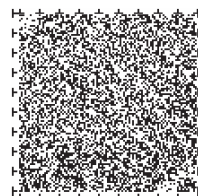
対策

- 家具や家電が転倒しないよう固定する。転倒してもドアを塞がないレイアウトにする。
- 居住者間で安否確認ができる仕組みを作る。
- マンション全体で、ボールなど救助に使える資器材を備える。
- マンション全体で、エレベーター内に水・携帯トイレを備えた防災キャビネットを備える。
- エレベーターに閉じ込められた場合は、インターホンなどで連絡する。

家庭で マンションで 地域で 地震対策をすすめましょう！

問合せ先 マンションでの訓練に関するお問合せは、最寄りの消防署へ

東京消防庁
ホームページ



詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防庁

検索

音声コード